

事業所名 グループホーム六じょうや

## 運営推進会議開催報告書

開催日時 令和3年8月26日（木）		
参加者（今回は新型コロナウイルスのため集まらず、資料を配布した人数）	議 題	
利用者 0 名	1	六じょうや基本理念・目指す場所
利用者家族 9 名	2	入居者情報
地域住民の代表者 3 名	3	利用者の医療看護の状況
市職員 1 名	4	行事報告 実績写真添付
地域包括支援センター職員 1 名	5	身体拘束廃止委員会
見識者 0 名	6	今後の事業計画
事業所 0 名		
会 議 録		
<p>今回は新型コロナウイルスの感染拡大の危険があるため、室内で集まらずに資料をお渡しして回答を待つ形で行いました。</p> <p>2 入居者要介護度の状況、平均年齢、平均介護度、年齢別介護度、面会者数などについて前回との変化を報告しました。</p> <p>3 入居者の医療看護の状況（R3. 6. 25～R3. 8. 25の期間）を報告しました。  〔利用者の転帰状況〕  〔入居者の看護、介護の状況〕  〔利用者の健康教室開催状況〕 講師矢萩看護師</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月 新型コロナウイルスワクチン接種実施と観察</li> <li>・ 8月 新型コロナウイルスワクチン接種実施と観察</li> </ul> <p>入居者参加と職員参加で一緒に勉強しています。（別々に参加）</p> <p>4 主な行事報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月7日 七夕祭り</li> <li>・ 7月28日 土用の丑の日</li> <li>・ 8月18日 夏祭り</li> <li>・ 7月吉日 お誕生日会</li> </ul> <p>各行事の楽しさを説明し、写真を添付してご家族にも知って頂きました。</p>		

## 5 身体拘束廃止委員会 事例検討

「かゆみを感じて手をオムツに入れたり、外したりする人についてどのように対応しますか？」

(瀬戸市職員)

かゆみを感じてオムツに手を入れてしまうということであれば、その不快感をできるだけ取り除く必要があると思います。排泄リズムや排泄前のサインなどを把握し、こまめにオムツを交換したり、場合によってはオムツの種類を見直してもいいのではないのでしょうか。

(職員)

- ・かゆみを取り除く対応をしながら、そちらにばかり気持ちがいけないように、会話を多くしたり、ベッドから離床していろんな活動を楽しんでもらうのはどうでしょうか。

(その他の意見)

(瀬戸市職員)

Q 災害時の避難については、安全な場所の確保が大切となります。施設2階に避難することや福祉避難所を利用することを想定されてもいいかもしれません。

A 台風などの災害時の避難想定は、基本的に陶原公民館になりますが、水没の場合は、施設の2階はもちろんですし、公民館に避難した上で福祉避難所に市から指示を受けて避難することになると思っています。当館も福祉避難所になっています。

## 6 今後の事業計画

- ・今期を振り返って
- ・職員の定着について
- ・今後の主な行事について  
9月20日 敬老会
- ・入居者状況

- ・次回運営推進会議 2021年10月28日(木)

(新型コロナウイルスにより集会が無理な場合は資料をお届けし、ご意見をお待ちしています)。